

## 第 29 回 CO2 環境対策技術研究会

日時：2017年6月29日（木）14：00～17：00

場所：石坂産業株式会社

第29回研究会は、廃棄物の中間処理業者である石坂産業株式会社を訪問した。埼玉県三芳町にあるが、所沢市等の2市1町の境目に位置しているとのことである。廃棄物処理業が地元から敬遠される中、地元定着を目指していろいろな試みをされているユニークな企業である。リサイクル工場は建屋で覆い、ゆったりした背後のくぬぎの森に囲まれるような形になっており、周囲に振動や騒音、臭気をまき散らすというイメージは全くない。工場と道路を挟んだ向かい側には、畑 {石坂ファーム} があり野菜を作り交流会を行った「くぬぎの森交流プラザ」や「寄り道の駅」でも販売している。ビニールハウスで高糖度トマトの栽培に取り組んでいるということであり、ここだけは企業秘密で写真撮影は禁止ということであった。

東武東上線の「ふじみ野」駅に集合、4台のタクシーに分乗して「くぬぎの森交流プラザ」に向かう。ここで今日工場の案内をしてくれる木下さんが迎えてくれる。本社ビルの5階会議室でオリエンテーション。清水さんのおもしろい説明が約40分。その後木下さんともう一人の女性がついて工場を見学、くぬぎの森で休憩を取ってから「くぬぎの森交流プラザ」に戻る。ここからマイクロバスで「寄り道の駅」に行き、お土産を買う。「くぬぎの森交流プラザ」でアンケートに記入して見学会は終了。交流会に出られないお二人はここでタクシーを呼んで帰り、残り12名で交流会に入る。

広い庭で緑に囲まれた会場は今までにない雰囲気です。木下さん、清水さんも交流会の終了まで付き合ってくれ、大いに話も盛り上がった。

研究会への参加者は14名、交流会参加者は、12名であった。

スケジュールと内容は以下のとおりである。

1. 集合：2017年6月29日（木）13時30分 東武東上線「ふじみ野」駅改札口
2. オリエンテーションと見学他：14：00～17：00
3. 交流会：17：00～18：30 「くぬぎの森交流プラザ」

1. オリエンテーション：14：00～14：40

広い会議室で、清水さんのユニークなオリエンテーションが約40分行われる。石坂産業の取組についていろいろ説明していただいた。



## 2. リサイクル工場見学 14:40~15:40

- 1) 建設系廃材のリサイクルを行っており、リサイクル率は95%程度になる。
- 2) プラントはB~Fの5棟からなり、各棟ごとに廃棄物の種類を分けている。廃棄物を積んだトラックを廃棄物の種類によって入り口で分けてプラントへ誘導している。
- 3) 屋根には遮熱塗装をし、窓をつけて空調、照明費を節減している。
- 4) コンクリートはB棟、木材はE棟、混合ごみはC棟、金属のみはF棟と分けている。
- 5) 分別分級は、現在は人力で行っているが、ロボット選別機の研究・開発を行っている。

本社ビルの道路を挟んだ向かい側の駐車場



廃コンクリートリサイクルプラント



見学通路 冷房されている



混合廃棄物荷降ろし場



集塵機



木材リサイクルプラント



3. くぬぎの森 15:40~16:20

- 1) 枝打ちと落ち葉広いで明るい森づくりを目指している。
- 2) 落ち葉で「落ち葉堆肥」を作り、「石坂ファーム」で使用している。

くぬぎの森アミューズメントパーク



やまゆり鉄道ミニ SL 機関車



神社の鳥居



三富今昔村案内図



くぬぎの森の案内をする木下さん



4. 寄り道の駅 16:20～16:50

「くぬぎの森交流プラザ」から「寄り道の駅」までマイクロバスで送迎。

「寄り道の駅」で「さといもパウンドケーキ」「八味とうがらし」などをお土産として購入。

「くぬぎの森交流プラザ」でアンケートを記入して見学会は終了。

5. 交流会：17:00～18:30 「くぬぎの森交流プラザ」

1) 参加者は、12名。

2) 私たち12名だけの懇親会で、ゆったりできた。

3) 清水さん、木下さんが最後までサービスをしてくれ、話も盛り上がった

交流会場参加者の皆さん



以上

(文責：内藤 堅一)